



今日、私は20歳にして晴れて通信制高校を卒業した。中学校を卒業した後、全日制課程の高校に入学するも過去のいじめ被害のワラッシュユバツクから教室に行けなくなつた私は、1年間通信制課程への転学を考

えながら早退を繰り返していた。思えばこの時期が一番苦しかったように思う。学校では先生方の計らいで別室で過ごしていたがバ

ニックを起して早退する。別室での様子を常に見ることができない。そうして組んだ時間割に沿って、規定された回数授業に出席することになっている。そして自宅ではリポートを作成し、期限までに提出する。そうし

ろ、別室での様子を常に見ることができない。そうして組んだ時間割に沿って、規定された回数授業に出席することになっている。そして自宅ではリポートを作成し、期限までに提出する。そうし

通信制高への偏見なくして

赤岩 通

偏見を抱いていた。

今、母親に尋ねてみると、「通信制高校は人生をドロップアウトした人が通う場所だ」と思っていた。無知は罪だと思つた」と付け加

か」と問われても、私自身も分からなかった。教室に足を踏み入れた途端、寛容な学校である。そこでは基本、週に1回学校に登校する。受講する科目も、必修科目を除いてはほとんど自由に選ぶこと

か」と問われても、私自身も分からなかった。教室に足を踏み入れた途端、寛容な学校である。そこでは基本、週に1回学校に登校する。受講する科目も、必修科目を除いてはほとんど自由に選ぶこと

満たして初めてテストの受験資格が得られ、そのテストに合格することで単位修得につながるのだ。私自身はその転学を

満たして初めてテストの受験資格が得られ、そのテストに合格することで単位修得につながるのだ。私自身はその転学を

満たして初めてテストの受験資格が得られ、そのテストに合格することで単位修得につながるのだ。私自身はその転学を

はほとんど自由に選ぶこと

はほとんど自由に選ぶこと

私自身はそこへの転学を

事実、通信制高校への進

宮古市 学生 20歳